

オーディオ実験室収録

STAGE+を楽しむ(150)(HP 収録)
—リシエツキのモーツァルトのピアノ協奏曲—

1. 始めに

前報(149)に引き続き、STAGE+のリシエツキのモーツァルトのピアノ協奏の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、リシエツキのモーツァルトのピアノ協奏曲の演奏を選びました。

マンゼとリシエツキがモーツァルトのピアノ協奏曲で共演

エステルハージ宮殿

再配信 2024年4月7日 9:00

再配信 2024年4月7日 20:00

本映像はエステルハージ宮殿での壮麗な演奏会の模様をお楽しみ頂けます。2021年からこのレジデント・オーケストラとして活躍しているのはヨーロッパ室内管弦楽団。今回このオーケストラを指揮するのは古楽を得意とするアンドルー・マンゼ。自身もバロック・ヴァイオリニストである彼の紡ぎ出す格調高い音楽によって奏されるハイドンの交響曲第98番、ベートーヴェンの交響曲第4番がホールを満たしていきます。ヤン・リシエツキをソリストにしたモーツァルトのピアノ協奏曲第21番の華麗な演奏も注目すべきものとなっています。

ソリスト:

ヤン・リシエツキ (ピアノ)

演奏:

ヨーロッパ室内管弦楽団

指揮:

アンドルー・マンゼ

曲目:

ヨーゼフ・ハイドン 交響曲第98番ト長調 Hob. I:98

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト ピアノ協奏曲第21番ハ長調 K. 467

ヤン・リシエツキ(ピアノ)

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン 交響曲第4番変ロ長調 op. 60



3. 試聴の経過

前回に引き続き、スピーカーアキュライザーの位置を変更し、スピーカーアキュライザーからのバイワイアリングケーブルにケーブルチューナーを装着し、ルーター→スイッチングハブ→PCの2本のLANケーブルにLANアキュライザーを使用しています。さらに、スイッチングハブに光城精工の仮想アース Crstal EpL を接続し、ルーターに自作の仮想アースを接続しています。

また、CDクリーナーの効果(9)で報告しましたようにPCのストリーミング再生において、PCの液晶画面とLAN iSilencer とルーター に対するCDクリーナーの処理を行っています。今回、スイッチングハブとルーターのLANポートにフェルトダンプ端子を装着しています。

2024年4月7日 9:00の再配信を試聴しました。

ハイドンの交響曲第98番ト長調は、ハイドンゆかりのエステルハージ宮殿での演奏とあって、優雅な演奏です。

モーツァルトのピアノ協奏曲第21番ハ長調は、お馴染みの曲で、特に2楽章は映画のテーマ音楽にもなった美しい曲です。若いリシエツキは豊かな感性で美しいピアノリズムを披露しています。

ベートーヴェンの交響曲第4番は、これもお馴染みの曲で、きびきびとした切れのよいマンゼの指揮で進行します。

マンゼ指揮のヨーロッパ室内管弦楽団は、豪華な宮殿で、まるで昔の貴族を前にしての演奏のように柔らかい音色でハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンそれぞれの持ち味を出してくれています。



4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、LAN ポートにフェルトダンプ端子を装着したことで、豪華なエステルハージ宮殿での優雅な演奏を表現しています。

以上